

# くし・ヘアアクセサリー

2024年 全国・近畿圏ともに  
輸入数量および金額 過去最高！  
近畿圏 20年連続 輸入数量 第一位！

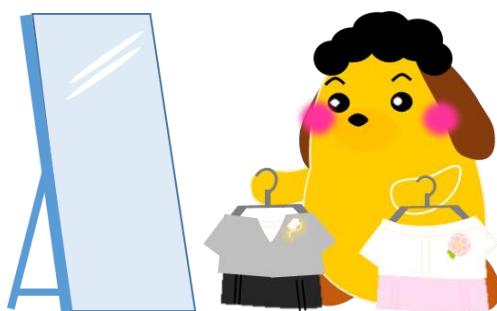
の輸入

## 1.はじめに

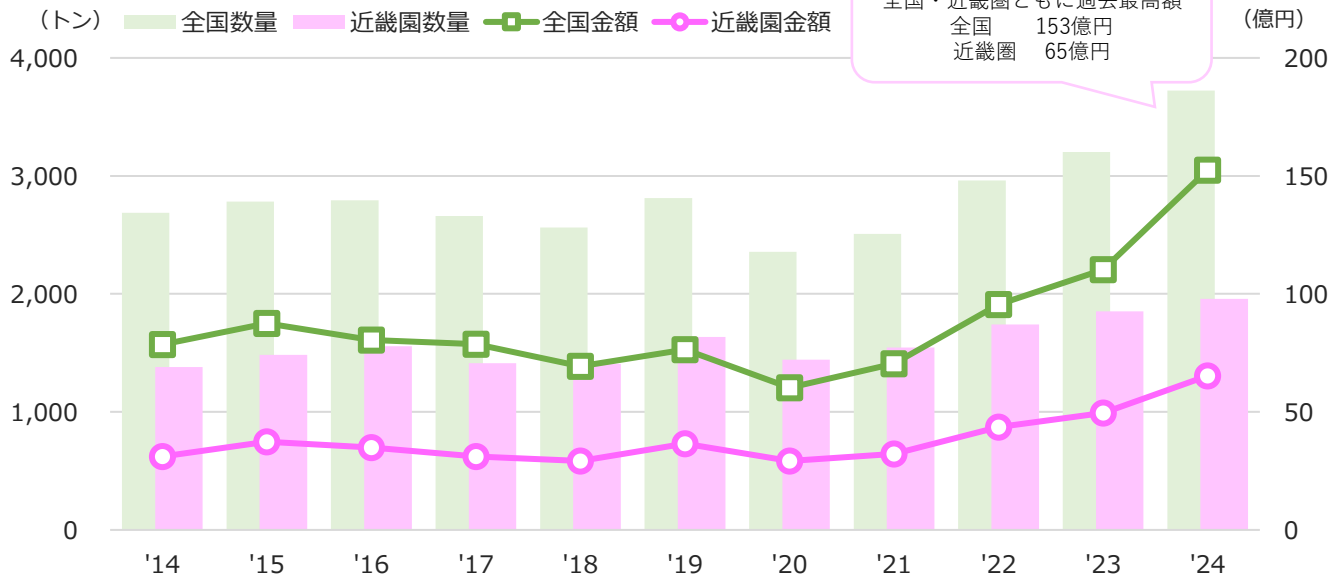
立春をすぎ、少しずつ新しい季節を迎える準備を始めている方も多いのではないのでしょうか。

3月、4月は新生活！卒業式、入学式などのセレモニーの準備もバッチリですか？

今回はくし・ヘアアクセサリーの輸入について特集してみました。おしゃれの仕上げをしてくれるヘアアクセサリーの輸入動向について、貿易統計の数字を見ながらご紹介します。



## 2.年別輸入推移



くし・ヘアアクセサリーの2024年における全国の輸入数量は3,723トン、輸入金額は153億円、近畿圏では数量が1,956トン、金額は65億円となっており、数量・金額において、全国・近畿圏ともに過去最高を更新しました。

近畿圏の輸入推移を見ると、2014年は数量が1,380トン、金額は31億円でした。10年前と比べて数量は約1.4倍、金額は約2倍となっています。

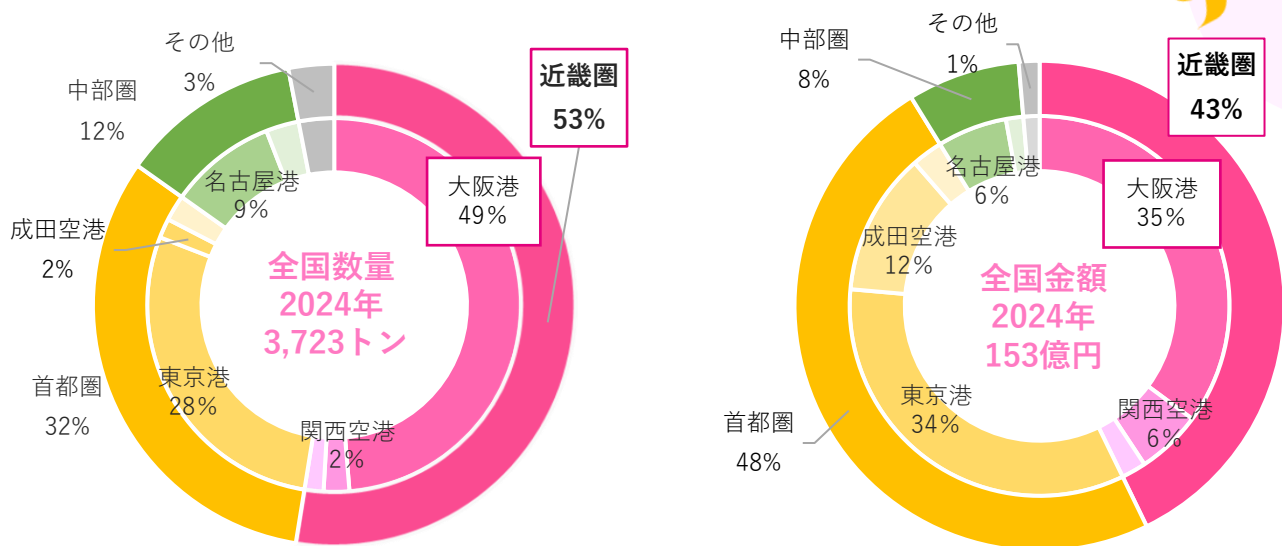
○本特集における「くし・ヘアアクセサリー」は、統計品目 第96.15項に分類されるものを集計したものです。

※ヘアゴム、シュシュ、リボンなどは含まれません。

統計品目 第96.15項

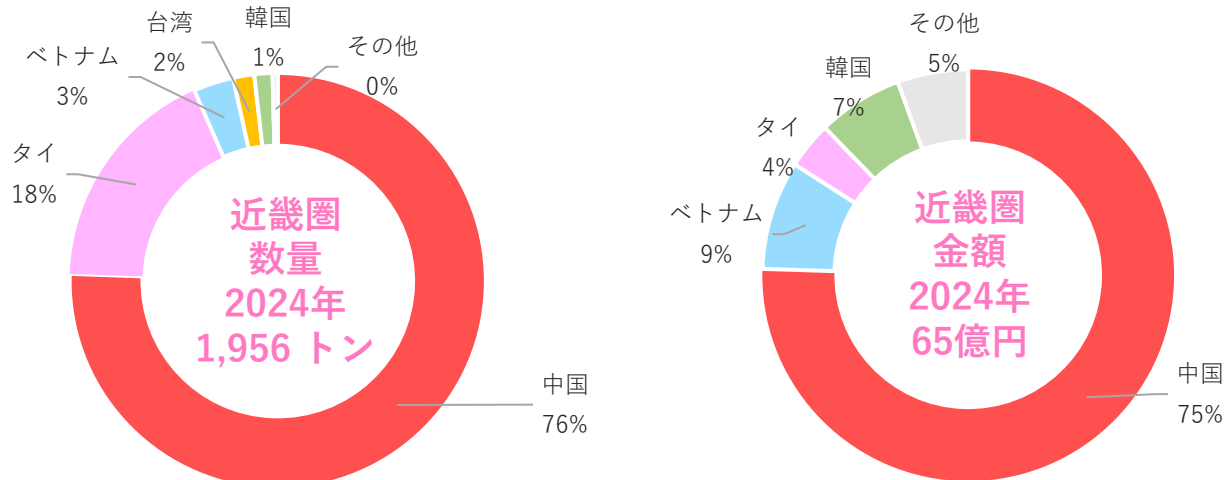
くし、ヘアスライドその他これらに類する物品  
並びにヘアピン、カールピン、カールグリップ、ヘアカーラー  
その他これらに類する物品及びこれらの部分品

3.主要経済圏（港別）内訳



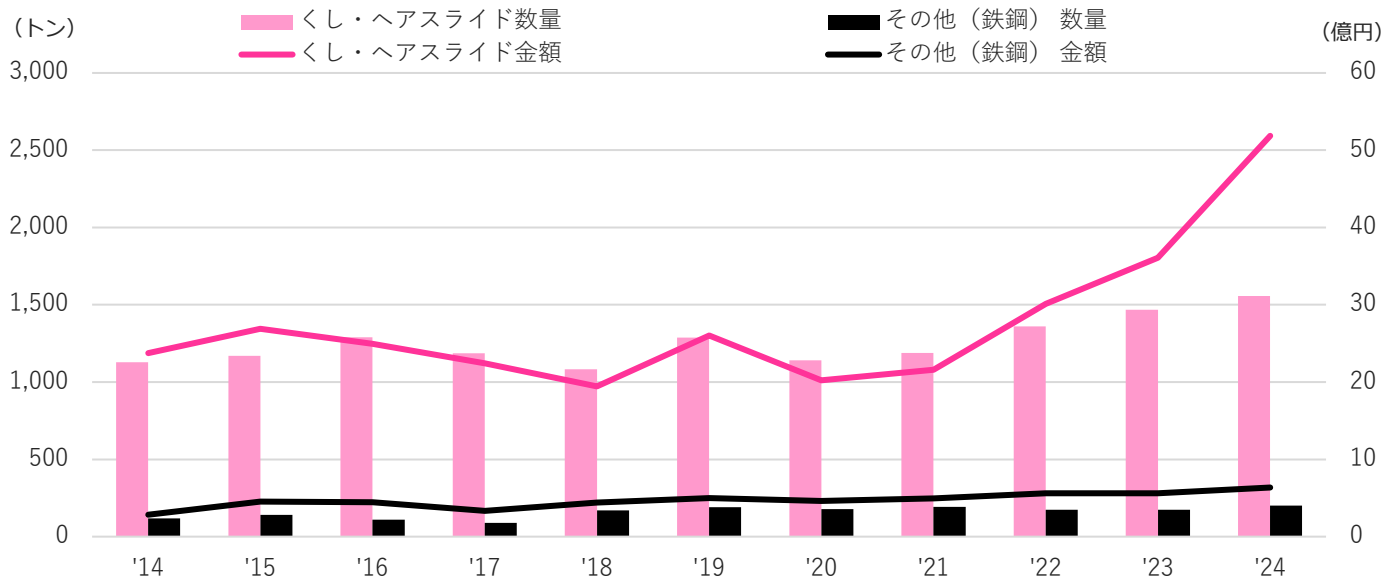
2024年のくし・ヘアアクセサリーの全国の数値は3,723トン、金額は153億円です。  
このうち近畿圏の数値は1,956トンで全国の53%を占めています。2005年から2024年まで近畿圏での数値の全国シェアは20年連続で第一位となっています。  
また、2024年の近畿圏の金額は65億円となっており、全国シェアは43%となっています。  
主に大阪港の輸入が多く、数値は1,813トンで全国の49%を占めており、金額は54億円で全国の35%を占め、数値・金額とも第一位となっています。近畿圏の港が利用される理由としては、物流倉庫が近畿圏にあり、そこから全国へと配送されているということです。  
また、関西空港などの空港では数値よりも金額の割合が大きく、比較的単価の高い商品が輸入されていることがわかります。

4.近畿圏 原産国別内訳



2024年の近畿圏における数値は1,956トン、金額は65億円です。  
数値を原産国別に見てみると、中国が1,478トン（構成比76%、以下同じ）、タイが350トン（18%）、ベトナムが61トン（3%）です。  
金額では、中国が49億円（75%）、ベトナムが6億円（9%）、タイが2億円（4%）となっています。  
数値・金額ともに中国が7割以上を占めていることがわかります。  
中国からの輸入が多い背景としては、中国には商社や工場が多いこと、また、ヘアアクセサリーはトレンドを取り入れた商品が多く需要サイクルが短いため、納期が短時間で実現でき、かつ安価で輸入できる中国から仕入れているといった声も聞かれました。  
数値では18%を占めているタイですが、金額では4%となっています。タイからはヘアカラー用のくしなどの単価の低い商品が多く輸入されているとのことです。  
一方、ベトナムは数値では3%ですが、金額では9%となっています。ベトナムからはキャラクターものなど、比較的単価の高いものが輸入されているとのことです。

## 5.近畿圏 品目別・年別 輸入推移



■ くし・ヘアスライド :HS 9615.11-000 および HS 9615.19-000 例) くし、バレッタ、カチューシャ、ヘアクリップなど  
■ その他（鉄鋼） :HS 9615.90-030 例) 鉄鋼製のヘアピン（装飾性のないもの）など

近畿圏のくし・ヘアアクセサリーの輸入推移を品目別にみると、「くし・ヘアスライド」の輸入が増加しており、2014年は数量は1,128トン、金額は24億円でしたが、2024年は数量は1,557トン、金額は52億円でした。「その他（鉄鋼）」はおおむね5億円前後で推移し、2024年は数量は201トン、金額は6億円でした。2022年以降の増加については、「くし・ヘアスライド」の増加が大きな要因となっています。

最近では、カチューシャやバンスクリップ、バナナクリップなどのヘアアクセサリーが100均、300均などのプチプラで気軽に楽しめるようになりました。

業界の話によると、こうした均一ショップでは、以前は大容量のヘアピンなどお得感のある商品が中心でしたが、最近はトレンドを意識したデザイン性のあるものが多数販売されるようになったということです。

ハロウィンやクリスマスなどシーズン限定のアクセサリー、パーティーや卒業・入学などのセレモニー要素のあるヘアアクセサリーも、低価格で購入できるようになり、近年特に人気だそうです。こうした均一ショップは全国的に増加しているということです。

また、人気キャラクターのくしやヘアアクセサリーは、訪日旅客にも人気で需要が高まっているとのことです。

低価格で購入できる店舗の全国的な増加と、バラエティ豊かな品揃えで、ヘアアクセサリーの需要は堅調に伸びていくだろうとのことです。

## 6.まとめ

つけるだけで、コーディネートアクセントになってくれるヘアアクセサリー。

何もつけずにヘアセットするよりも、かわいいヘアアクセサリーをつけると、ちょっと嬉しい気分になりますよね。

業界の話によると、近年ヘアアクセサリーの人気は、「低価格でワンシーズンやトレンドごとに手軽に楽しめるもの」と「高くても長く使える高級感のあるもの」の二極化が進んでいるそうです。

トレンドに敏感な10代20代に人気なのは、安くて手軽に楽しめるヘアアクセサリー。おしゃれが大好きな中高生も、プチプラで色々な種類のもを楽しくて、お友達同士でお揃いでつけるのもかわいいですね。

自分へのご褒美や大切な人へのプレゼントには、ハイブランドのヘアアクセサリーもとっても素敵です。

いろんな種類のヘアアクセサリーがたくさん販売されていて、ついつい迷ってしまいますね。

お気に入りのヘアアクセサリーをみつけて、新生活を楽しんでみてはいかがでしょうか。

# いろいろなヘアアクセサリ

こんなもので!? お得に買えるいろいろなヘアアクセサリを集めてみました。



## ヘアピン

シンプルなものからデザイン性のあるものまで様々な種類で髪を留めるピンです。重ねつけもかわいいですね。



## バレッタ

裏側についている金属の金具で髪をはさんで留める髪留めで、表面に様々なデザインが施されています。



## カチューシャ

前頭部で髪の毛を留めるアクセサリ。プラスチック製や金属製など様々なものがある。



## マジェステ (かんざし)

日本古来のかんざしのような棒に、モチーフ部分をかぶせて髪を留めます。



## コーム

幅の広いくしのような形をしていて、差し込むだけで簡単に髪を整えることができます。夜会巻きなどのアップヘアにおすすめです。



## バナナクリップ

バナナのようなヘアクリップで、先端の釜口のような留め具をひねって髪をまとめます。



## バンスクリップ

ワニの口元のようなヘアクリップで、忙しい時間でも簡単に髪をまとめることができます。



あたまだ  
どうしよかなあ  
〜??

※注：装飾部分の範囲・材質などによって、第96.15項に分類されない場合もあります。



- 2024年は9桁速報値、2023年以前は確定値となります。
- 本特集における経済圏は以下の都府県を含むものです。
  - 近畿圏：大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山の2府4県
  - 首都圏：東京、千葉、神奈川、茨城、栃木、群馬、埼玉、山梨の1都7県
  - 中部圏：愛知、岐阜、三重、長野、静岡の5県
- 港別の貿易額は、その港を管轄する税関官署の貿易額を集計したものにします。
- 金額はCIF価格で集計しています。
- 表示単位未満は四捨五入しています。
- 本資料における過去最高は1988年以降の比較になります。
- 本資料を他に転載する際は大阪税関の資料に基づく旨を注記してください。
- 本資料に関するお問い合わせは大阪税関調査部調査統計課までお願いします。（電話06-6966-5385）

●主要経済圏別輸入数量・金額推移

年	近畿圏					
	数量（トン）			金額（百万円）		
		前年比	全国比		前年比	全国比
2004	618	106.9%	27.7%	1,396	109.9%	32.8%
2005	855	138.4%	32.9%	1,859	133.2%	35.3%
2006	1,088	127.2%	35.8%	2,471	132.9%	36.3%
2007	1,169	107.4%	37.0%	2,627	106.3%	37.6%
2008	1,121	95.9%	37.4%	2,258	85.9%	34.9%
2009	1,042	93.0%	38.9%	2,032	90.0%	37.6%
2010	1,231	118.2%	47.1%	2,267	111.6%	39.0%
2011	1,357	110.2%	51.6%	2,626	115.8%	42.4%
2012	1,224	90.2%	50.4%	2,655	101.1%	41.9%
2013	1,254	102.5%	49.5%	2,650	99.8%	38.1%
2014	1,380	110.1%	51.3%	3,115	117.6%	39.7%
2015	1,482	107.4%	53.3%	3,735	119.9%	42.7%
2016	1,555	104.9%	55.7%	3,490	93.4%	43.4%
2017	1,412	90.8%	53.1%	3,111	89.1%	39.5%
2018	1,408	99.7%	55.0%	2,924	94.0%	42.2%
2019	1,635	116.1%	58.1%	3,656	125.0%	47.9%
2020	1,441	88.2%	61.2%	2,924	80.0%	48.5%
2021	1,546	107.3%	61.6%	3,214	109.9%	45.7%
2022	1,741	112.6%	58.8%	4,361	135.7%	45.7%
2023	1,851	106.3%	57.8%	4,953	113.6%	44.9%
2024	1,956	105.7%	52.6%	6,529	131.8%	42.8%



年	全国				首都圏						中部圏					
	数量（トン）		金額（百万円）		数量（トン）			金額（百万円）			数量（トン）			金額（百万円）		
		前年比		前年比		前年比	全国比		前年比	全国比		前年比	全国比		前年比	全国比
2004	2,228	122.1%	4,262	120.2%	727	134.4%	32.7%	1,796	127.7%	42.2%	546	134.0%	24.5%	774	126.4%	18.2%
2005	2,602	116.8%	5,268	123.6%	803	110.4%	30.9%	2,196	122.3%	41.7%	537	98.3%	20.6%	817	105.6%	15.5%
2006	3,038	116.8%	6,813	129.3%	819	102.0%	27.0%	2,747	125.1%	40.3%	619	115.3%	20.4%	1,143	139.9%	16.8%
2007	3,162	104.1%	6,996	102.7%	820	100.2%	25.9%	2,821	102.7%	40.3%	587	94.8%	18.6%	1,113	97.4%	15.9%
2008	2,998	94.8%	6,460	92.3%	708	86.3%	23.6%	2,637	93.5%	40.8%	551	93.8%	18.4%	1,132	101.7%	17.5%
2009	2,679	89.4%	5,412	83.8%	636	89.8%	23.7%	2,185	82.9%	40.4%	425	77.1%	15.9%	799	70.5%	14.8%
2010	2,615	97.6%	5,807	107.3%	682	107.2%	26.1%	2,474	113.3%	42.6%	474	111.5%	18.1%	798	100.0%	13.7%
2011	2,629	100.5%	6,189	106.6%	635	93.2%	24.2%	2,510	101.4%	40.6%	454	95.9%	17.3%	751	94.0%	12.1%
2012	2,427	92.3%	6,333	102.3%	574	90.3%	23.7%	2,588	103.1%	40.9%	436	96.0%	18.0%	800	106.6%	12.6%
2013	2,532	104.4%	6,958	109.9%	638	111.2%	25.2%	3,096	119.6%	44.5%	445	102.0%	17.6%	879	110.0%	12.6%
2014	2,688	106.2%	7,850	112.8%	614	96.3%	22.9%	3,339	107.8%	42.5%	480	108.0%	17.9%	1,002	113.9%	12.8%
2015	2,781	103.5%	8,753	111.5%	630	102.6%	22.7%	3,561	106.6%	40.7%	468	97.5%	16.8%	1,075	107.3%	12.3%
2016	2,794	100.5%	8,049	92.0%	644	102.2%	23.1%	3,368	94.6%	41.8%	418	89.3%	15.0%	878	81.6%	10.9%
2017	2,660	95.2%	7,868	97.8%	652	101.2%	24.5%	3,543	105.2%	45.0%	409	97.8%	15.4%	845	96.3%	10.7%
2018	2,562	96.3%	6,932	88.1%	656	100.7%	25.6%	3,037	85.7%	43.8%	365	89.2%	14.2%	777	91.9%	11.2%
2019	2,811	109.7%	7,633	110.1%	668	101.7%	23.8%	3,038	100.0%	39.8%	377	103.5%	13.4%	766	98.6%	10.0%
2020	2,356	83.8%	6,025	78.9%	502	75.1%	21.3%	2,379	78.3%	39.5%	334	88.5%	14.2%	594	77.6%	9.9%
2021	2,510	106.5%	7,039	116.8%	556	110.9%	22.2%	3,176	133.5%	45.1%	342	102.5%	13.6%	551	92.8%	7.8%
2022	2,962	118.0%	9,552	135.7%	747	134.3%	25.2%	4,383	138.0%	45.9%	387	113.0%	13.0%	662	120.1%	6.9%
2023	3,203	108.1%	11,025	115.4%	872	116.7%	27.2%	5,165	117.8%	46.8%	392	101.5%	12.2%	760	114.9%	6.9%
2024	3,723	116.3%	15,254	138.4%	1,201	137.7%	32.3%	7,385	143.0%	48.4%	452	115.1%	12.1%	1,131	148.8%	7.4%



●主要港別輸入数量・金額

	数量（トン）			金額（百万円）		
		前年比	全国比		前年比	全国比
大阪港	1,813	105.8%	48.7%	5,360	139.5%	35.1%
関西空港	83	92.4%	2.2%	847	101.4%	5.6%
東京港	1,056	147.5%	28.4%	5,126	154.4%	33.6%
成田空港	62	113.0%	1.7%	1,856	127.1%	12.2%
名古屋港	345	112.9%	9.3%	906	154.4%	5.9%

●近畿圏 国別輸入数量・金額

	数量（トン）			金額（百万円）		
		前年比	構成比		前年比	構成比
中国	1,478	107.4%	75.6%	4,929	128.4%	75.5%
タイ	350	88.1%	17.9%	240	85.6%	3.7%
ベトナム	61	335.2倍	3.1%	559	113.6倍	8.6%
大韓民国	28	87.4%	1.4%	437	93.8%	6.7%
台湾	32	83.9%	1.6%	122	97.5%	1.9%

●近畿圏品目別輸入数量・金額推移

年	くし・ヘアスライド				その他（鉄鋼）			
	数量（トン）		金額（百万円）		数量（トン）		金額（百万円）	
		前年比		前年比		前年比		前年比
2014	1,128	114.7%	2,386	118.8%	119	95.3%	296	112.7%
2015	1,170	103.7%	2,698	113.1%	142	119.3%	463	156.5%
2016	1,290	110.2%	2,502	92.7%	109	77.1%	456	98.4%
2017	1,187	92.0%	2,251	89.9%	90	82.6%	342	75.0%
2018	1,082	91.2%	1,953	86.8%	171	189.7%	451	132.0%
2019	1,288	119.0%	2,612	133.8%	191	111.6%	511	113.2%
2020	1,141	88.6%	2,032	77.8%	179	93.9%	472	92.4%
2021	1,188	104.2%	2,167	106.7%	193	107.6%	504	106.7%
2022	1,360	114.5%	3,020	139.4%	173	89.8%	570	113.2%
2023	1,467	107.9%	3,616	119.7%	173	100.0%	573	100.5%
2024	1,557	106.1%	5,193	143.6%	201	115.8%	647	112.9%

